

第1部 ワークショップ開催状況



第2部 積算ソフト概況説明



第1回積算・広報合同委員会ワークショップ集計表

	積算内訳フォーマットについて	積算業務に関する課題、困ったこと	協会に期待するところ、要望すること他
Aグループ	・ 独自で入れる入力項目は、係数のみではないか？	・ シーリングのm数を正確に算出するのは難しい。 シーリング工事は実数清算にして欲しい	・ 見積作成時のエラー検出機能を付けて欲しい
	・ 安値すぎる単価なのか、適正価格なのかを検討する材料になるのではないか	・ 積算の方法・条件が各社バラバラだと思う	・ 足場の拾い方等、ルール作りに取り組んで欲しい
	・ 自社向けの内訳か？お客様向けの内訳なのか	・ 数量を確認する期間が短すぎる (見積作成時)	・ 積算協会で統一された条件を提唱して欲しい
	・ 内訳をオープンにする事は、施工店にとって出しずらくはないか？		
	・ 撤去をしてみないと解らない施工箇所がある。 歩掛でカバーができるか		
Bグループ	・ 見積項目が抜けている（防水の立上り金物、撤去、コーキング）etc…	・ 積算業務自体の価格基準	・ 労働時間の変更（働き方改革）もあり
	・ 工事会社が再度項目の追加等をしている←手間	・ 積算の拾い方のルール マニュアル化	・ 材料代、労務費等、単価が変わる
	・ 工事範囲がまちまち（依頼主によって）	・ 積算内訳フォーマットに準じたソフト開発	・ 歩掛、材料代等、隠れた根拠項目として入力できれば便利
	・ 工事業者と積算専門会社との拾い方ととらえ方の違い		・ 見える化により原価が見えてしまうリスクあり
	・ 実数清算の数量の出し方		・ 設計価格が、下請・元請を反映していない
			・ 元々設計価格を基準としては扱っていない
Cグループ	・ 項目が現場によりバラツキがあるので協会にて統一化できないか	・ 工種の順番が一定でない	・ 数量に関しての積算根拠がほしい
	・ 項目の統一化	・ 項目の並び順が一定でない	・ 内訳項目の数量単位に1.0式が多い！ 出来れば数量を細かく表示出来れば良い
	・ 下地補修項目を細かくして欲しい	・ 図面と現場が違う！ できれば安全率を入れて欲しい	・ 内訳書項目の統一化 (工種の順番や単位の統一)
	・ 塗装項目養生費が必要 ※タイル物件・塗装物件の違い		・ 管理組合、オーナーに当協会が積算に特化した考えをしている旨をアピールして欲しい
	・ 内訳書上の項目が図面のどの部分であるのか不明な場合があり、場所が特定できるようにしてもらいたい		・ 設計価格と実行価格との調整 (塗布量.価格.) してほしい

広報委員会アンケート 集計表

あなたが普段接触することの多い媒体を教えてください(いくつでも)

<input type="checkbox"/>	新聞(一般紙)	10/25
<input type="checkbox"/>	新聞(業界専門紙)	14/25
<input type="checkbox"/>	雑誌(マンガも含む一般誌)	3/25
<input type="checkbox"/>	雑誌(業界専門誌)	6/25
<input type="checkbox"/>	テレビ(地上波・BS)	16/25
<input type="checkbox"/>	テレビ(インターネット配信)	7/25
<input type="checkbox"/>	ラジオ(受信機)	2/25
<input type="checkbox"/>	ラジオ(インターネット配信)	0/25
<input type="checkbox"/>	SNSを含むインターネット(PC)	14/25
<input type="checkbox"/>	SNSを含むインターネット(スマホ・タブレット)	20/25
<input type="checkbox"/>	その他(具体的に)	0/25

